

定額運賃タクシー「定期タクシー30」実証実験（小千谷市）

補助金	補助率	補助上限額
定額運賃タクシー実証事業補助金：新潟県	1/2	250万円

事業実施主体

- 【実施主体】 小千谷市地域公共交通協議会
- 【運行主体】 小千谷ハイヤー協会（小千谷タクシー(株)、中央タクシー(株)）
- 【移動エリア】 循環バス運行範囲を含む本町中央を中心とした半径 2.5km 程度で町内別に範囲指定

地域の課題

- 路線バスは、どの路線も利用者が減少していることから、路線の維持のために利用者の視点と利用実態を踏まえた検討が必要。
- 高齢者の免許返納が進むことで、自家用車の利用ができなくなることに伴い、公共交通空白地域に対する環境整備が必要。

事業内容

- 対象エリア内限定で月30回までタクシー乗り放題の「定期タクシー30」を運行。
- 市街地にある公共交通空白地域を小回りの利くタクシー運行によって、移動ニーズや公共交通空白地域の解消が可能か実証する。
- また、当時運行していた循環バス（定時定路線）の代替手段として成立するかを確認する。

今後の展開

実証結果を踏まえ、収支のバランスを見極めながら、循環バスの代替機能を担う公共交通環境の整備に向けて、AIオンデマンド交通の導入を見据え、導入範囲や山間地における地域の移動手段について検討を進めた結果、令和7年10月よりAIオンデマンド交通の運行を開始した。

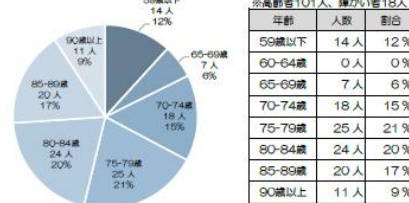
<実証結果報告資料>

1. 実施概要

- (1) 実施期間 令和5年11月1日～令和6年3月31日（5か月間）※12/31～1/3は除く
- (2) 利用可能時間 午前8時～午後6時（10時間）
- (3) 利用金額（月額） 一般：12,000円、高齢者・障がい者：10,000円

2. 利用者属性（11/1～3/31）

- (1) 利用者数 119人（男性57人、女性62人）／申込者数202人
- (2) 年齢

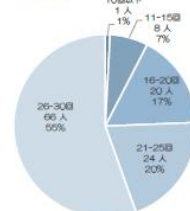


4. 利用者の声 ※利用者にアンケートを実施

- 【よかった点】
- 家族に頼る回数が減った。
 - 家族の休みの日以外でも外出できるので助かる。
 - 日頃タクシーを使っているので、いつもより安く利用できた。
 - 金額を気にせず利用できた。
 - 目的地での支払いがないため気持ち良かった。
 - 小孩を用意する必要がなくなった。
 - タクシー運転手の対応が良かった。
 - 買い物が楽にできた。
- 【改善してほしい点】
- エリアを拡充してほしい。
 - 複数の価格設定をしてほしい（10回券、20回券、40回券など）。
 - 日時の予約ができるようになってほしい。
 - 定期券ではなく回数券を発行してほしい。
 - 利用時間を7時～19時にしてほしい。

3. 利用動向（11/1～3/31）

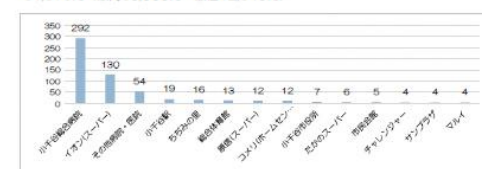
(1) 平均利用回数



(2) 平均利用金額

31,876円（最高60,000円・最低12,540円）

(3) 目的地



<チラシ>

エリア内限定で、月30回までタクシー乗り放題！
毎月 定員 20名

定期タクシー30

路線バスの空白地域にタクシー運行を実施することで、移動がしやすくなり、日々の移動に利用いただけます。

2023年 11月1日（水）～ 2024年 3月31日（日）

月額料金 一般 12,000円 ※障がい者 10,000円

対象者 循環バスエリア（市街地）に居住する方

利用方法 タクシー会社に電話し、定期タクシー30回券（1回）を購入し、乗車時に定期券を提示してください。1か月30回までご利用いただけます。

利用時間 毎日 8:00～18:00 ※お休みの日はご利用できません。

乗車料 10月17:00開始 ※お休みの日はご利用できません。

<運行の流れ>

